

## 日本伝熱学会関西支部 第 29 期定時総会・特別講演会 第 30 期第 1 回講演討論会のお知らせ

下記の通り対面で開催いたします。奮ってご参加ください。

日 時：2023 年 4 月 28 日（金）13:00～17:45

会 場：ヒルトンプラザウエストオフィスタワー（龍谷大学大阪梅田キャンパス）

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-2-2 ヒルトンプラザウエストオフィスタワー14 階

[https://www.ryukoku.ac.jp/osaka\\_office/access/](https://www.ryukoku.ac.jp/osaka_office/access/)

13:00～13:30 関西支部第 29 期定時総会

13:40～13:45 特別講演会／講演討論会 開会挨拶

13:45～15:45 特別講演会

13:45～14:45 中部 主敬 氏（京都大学）

**題 目**：熱学雑感 ～40 年一跨ぎ～

**概 要**：講演者は大学教員の職に就いて以来、先月末の定年まで丁度 40 年に亘って「熱」に関する教育研究活動に携わってきました。本講ではその間に行った主な研究の「熱」の学問における立ち位置を確認しつつ、その概要や取り組み方の変遷を紹介します。それらの話題提供を通して共に、今後の「熱」の教育研究を考えていきたいと思います。

14:45～15:45 加藤 健司 氏（大阪市立大学（大阪公立大学））

**題 目**：伝熱研究を振り返って

**概 要**：関西伝熱をはじめ、伝熱関係の学会で講演した内容を振り返る。乱流中の熱輸送と運動量輸送の非相似性、動的表面張力の測定法、波力発電ならびに液滴の運動制御に関する研究成果を紹介する。また、泡群中を流下する粒子挙動に関する成果についても紹介する。

15:45～16:00 休 憩

## 16:00~17:30 第30期第1回講演討論会

16:00~16:45 平野 繁樹 氏 (近畿大学)

### 題目：室温域磁気冷凍装置の研究開発と課題

概要：ある種の磁性材料に磁場を付与するとエントロピーの増減分を熱として放出または吸収する磁気熱量効果 (MCE) が見られる。結果として磁性材料は励磁により温度上昇し、消磁により温度低下が生じる。この MCE を利用し磁性材料に励磁・消磁を断続的に与えることにより磁気冷凍サイクルを用いたヒートポンプが構築可能となる。ここではこれまでに行ってきた室温域における磁気冷凍技術の研究開発とその課題について紹介する。

16:45~17:30 藤原 邦夫 氏 (大阪大学)

### 題目：マイクロ・ナノスケール熱流体现象を理解するための新しいストラテジーに関して

概要：本講演では、マイクロ・ナノスケールの熱流体现象を理解するために重要である分子動力学解析に基づく研究を中心に、これまでに講演者が取り組んできた内容を紹介する。半導体製造の洗浄プロセスにおける熱流体现象に関する研究や、ミクロな視点から熱流体輸送現象を一般的に理解するための最新の解析的な枠組みに基づく研究を紹介する。

17:30~17:45 写真撮影・閉会挨拶

18:30~ 意見交換会

会場：四季自然喰処 たちばな ヒルトンプラザイースト 地下2階

会費：4,000円(税込) 程度

## 龍谷大学大阪梅田キャンパス 交通アクセス

- JR「大阪駅」桜橋出口より徒歩4分
- 大阪メトロ四つ橋線「西梅田駅」3番出口すぐ、地下通路で直結
- 大阪メトロ御堂筋線「梅田駅」より徒歩5分
- 大阪メトロ谷町線「東梅田駅」より徒歩6分
- JR「北新地駅」より徒歩2分
- 阪神電車「大阪梅田駅」より徒歩すぐ
- 阪急電鉄「大阪梅田駅」より徒歩10分
- 京阪中之島線「渡辺橋駅」より徒歩約10分

